

第 210 号

柿のれん

(発行者)
長野県厚生農業協同組合連合会
下伊那厚生病院
朔 哲 洋

(病院理念) 私たちは、地域の皆さんと共に、生活に密着した保健・医療・福祉を通じ、安心と満足の達成を目指します
J A長野厚生連 下伊那厚生病院 ホームページ <http://www.shimoina-hp.jp>
Facebook <https://www.facebook.com/shimoinakousei/>



(写真) 七夕会 (院内保育所いちだっこ)

今月の内容

- ～皮膚科医師 高木真知子～
半夏ラリースの夏に注意したい疾患
- ～管理栄養士 梅村 尚美～
全厚連全国統一献立の日～おすすめ郷土料理～
- ～(連載) 健康生活応援隊③～
逆流性食道炎

お知らせ
今月の外来診療医

職員募集

- ・医師
- ・薬剤師
- ・介護福祉士
- ・看護助手
- ・言語聴覚士

お問合せはTEL0265(35)7511人事課まで



7月の壁面飾り (透析)



Facebook icon and thumbs up icon
今すぐページにいいね!しよう

学ぼうシリーズ⑦

夏に注意したい疾患

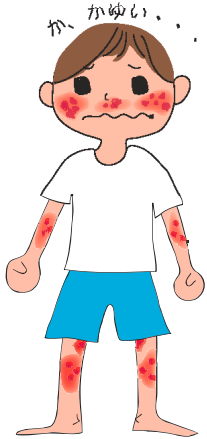
皮膚科医師 高木真知子



梅雨が明け、暑い季節がやってきました。プールにキャンプなど野外での活動も多くなる季節です。今回は、夏に注意したい疾患についてお話ししたいと思います。

伝染性膿痂疹(とびひ)

子どもに多い疾患です。アトピー性皮膚炎や虫刺されなどを原因としたかき傷に菌が付き、かきこわして周囲に菌を伝播して発症することが多い疾患です。



水ぶくれやじくじくした

皮膚が広がってくる場合、とびひの可能性があります。抗生剤の内服を行いながら、患部は洗浄、軟膏を塗布します。伝染を防ぐために可能であればガーゼで保護し、治るまでプールは休みます。

伝染性軟属腫(みずいぼ)

やはり子供に多い疾患です。痛み止めのシールを貼付すれば、痛みが少なく摘除できます。

自然治癒があるとされま

すが、治癒までに数か月



数年を要し、待つ間に数十にも増加してしまうことがあります。

小児は肌と肌を接触させて遊ぶ機会が多いため、伝染を防ぐためにも治療をお勧めします。

プールの可否については施設の決まりに従うかたちで、一律には禁止していません。

乾燥肌で肌が荒れている場合は病変が周囲に広がりやすいので、保湿などスキンケアも大切です。

蜂さされ

過去に蜂に刺されてアレルギーを獲得した場合、次に刺されたとき患部が腫れるだけでなく、全身症状を来します。ひどい場合には「アナフィラキシーショック」

という重症なアレルギー反応を来します。主に被害を及ぼす蜂は

☆スズメバチ

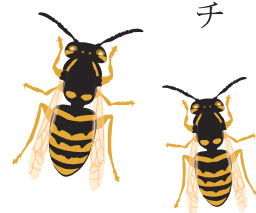
☆アシナガバチ

☆ミツバチ

です。

刺されて30分以内に

症状が現れることが多いので、刺された場合は具合が悪ければ直ぐに医療機関を受診できるような体制をとってください。



マダニ

野山に入った際に知らぬ間に食いつかれています。ペットを介して食いつかれる場合もあります。マダニはそのまま満腹になるまでの数日〜2週間吸血しながら膨らんでいきます。初めは粟粒